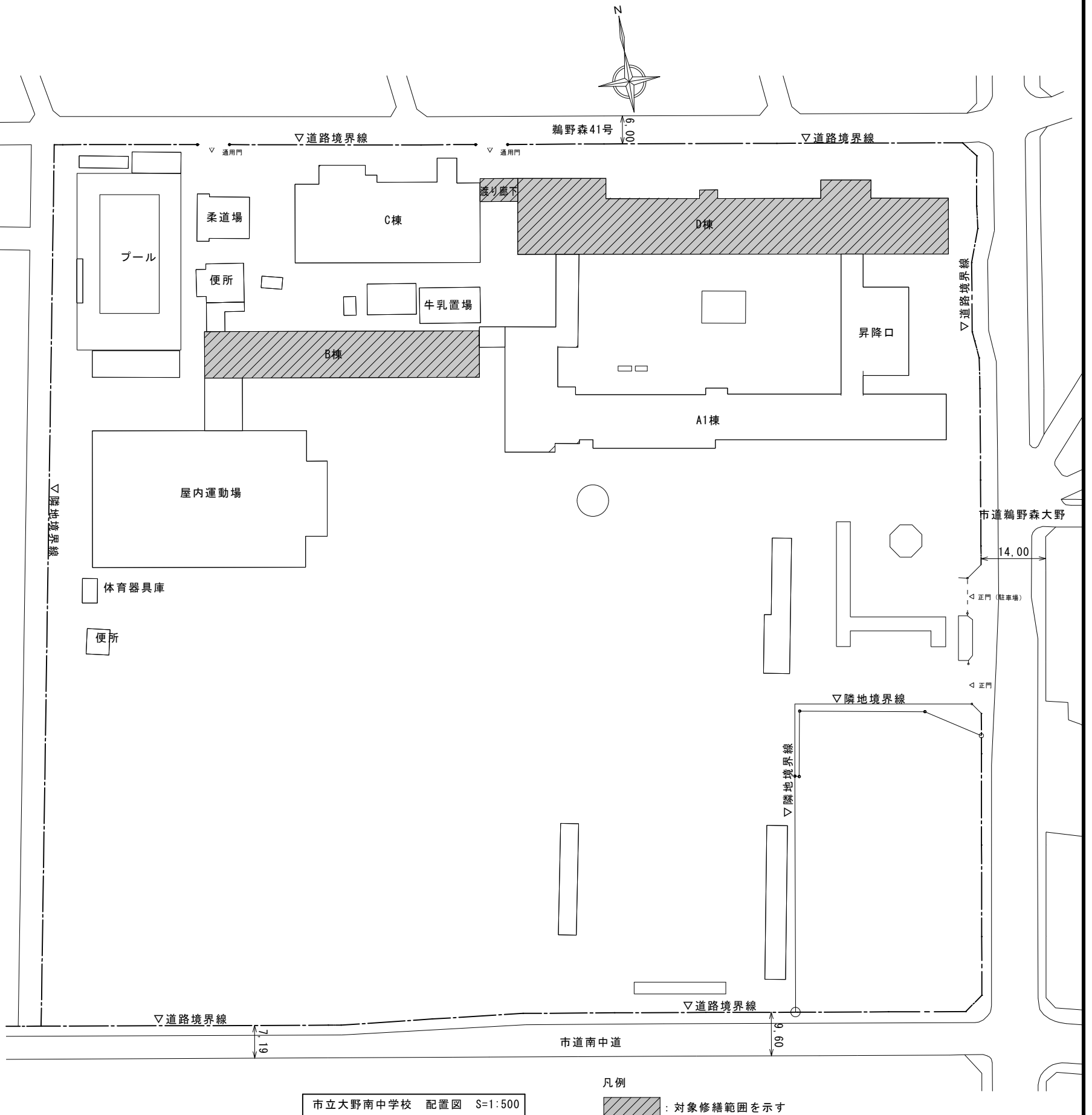


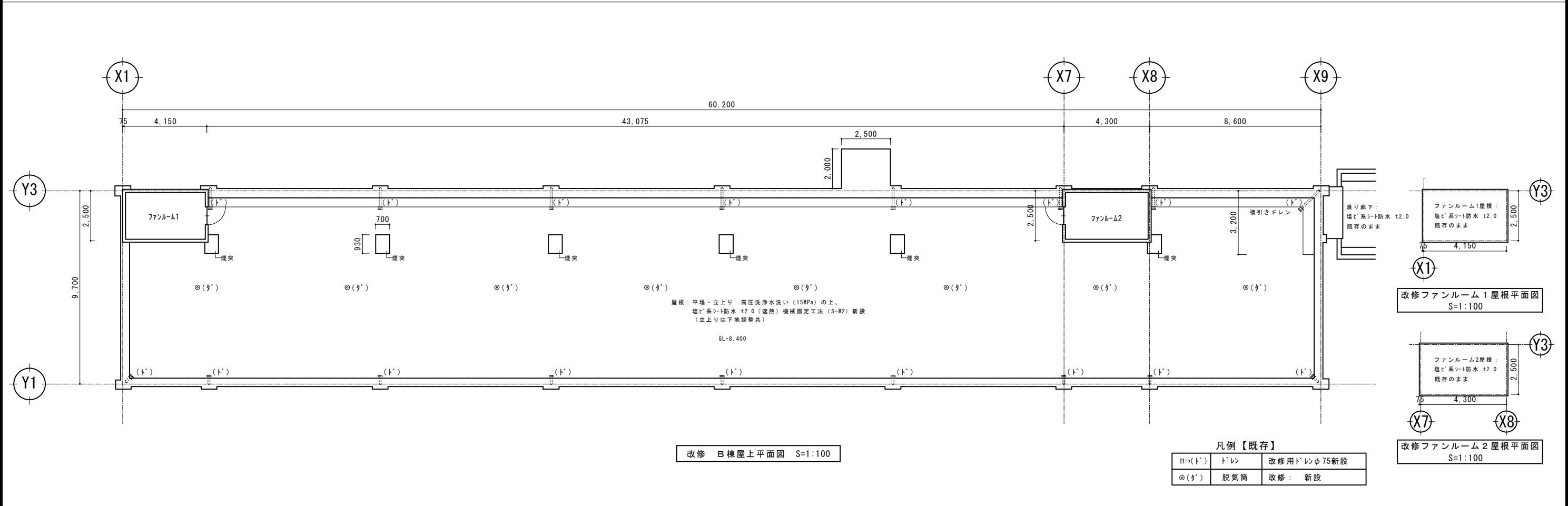
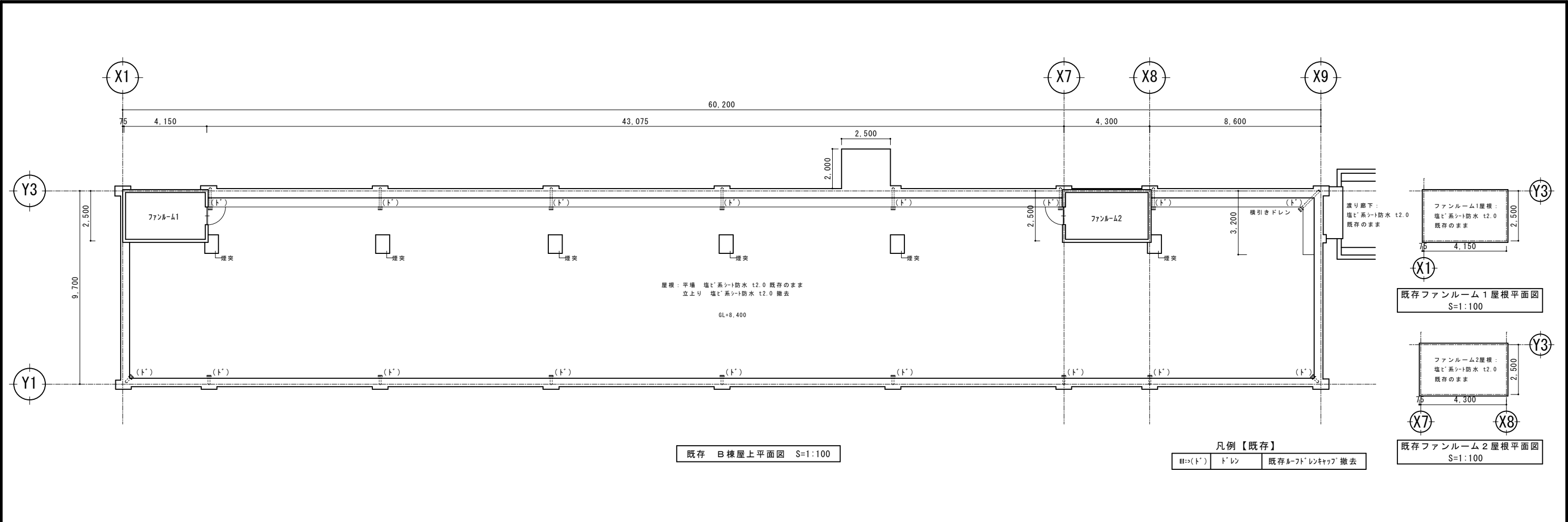
市立大野南中学校 B 棟及び D 棟屋上防水修繕

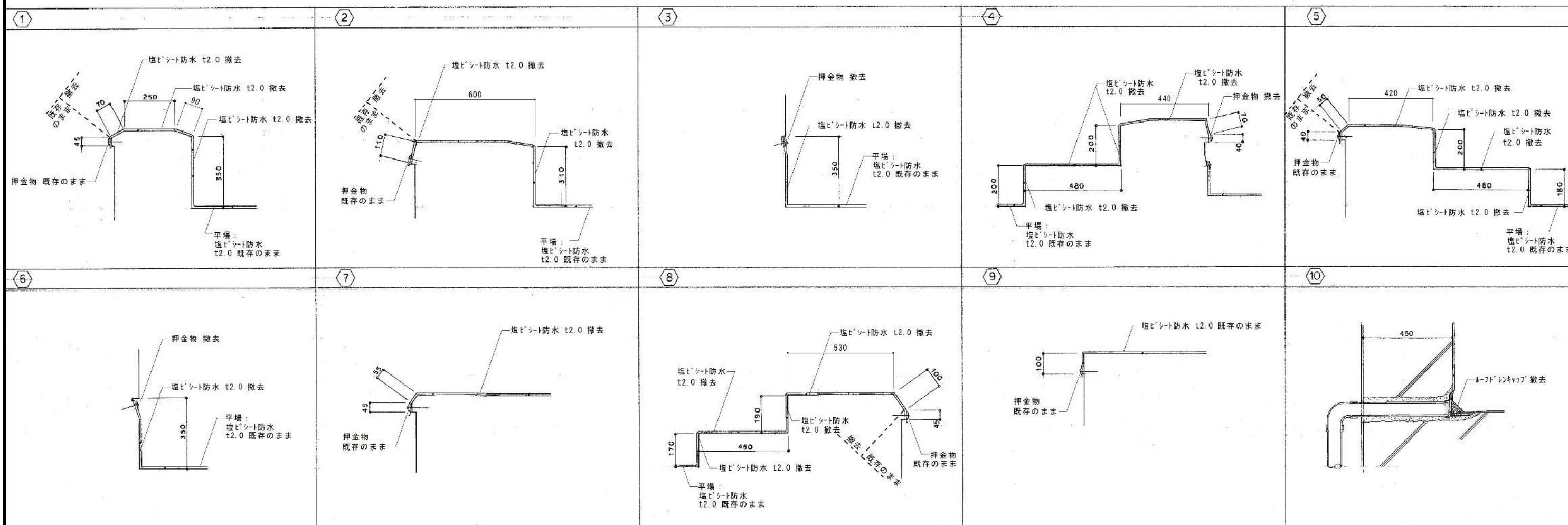
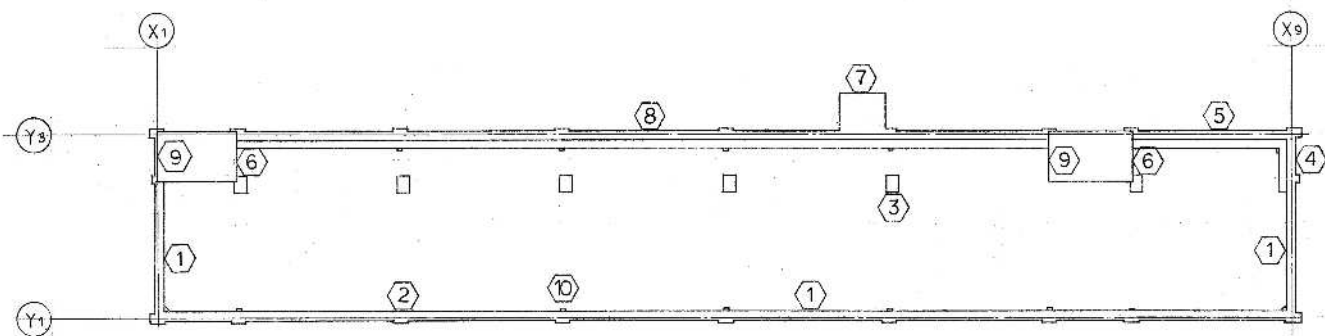
図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A－0 0	【市立大野南中学校 B 棟・D 棟】表紙・図面リスト	N. S
A－0 1	【市立大野南中学校 B 棟・D 棟】案内図・配置図・外部仕上表	N. S 1:500
B A－0 2	【市立大野南中学校 B 棟】既存・改修 屋上平面図	1:100
B A－0 3	【市立大野南中学校 B 棟】既存 防水詳細図	1:10
B A－0 4	【市立大野南中学校 B 棟】改修 防水詳細図	1:10
B A－0 5	【市立大野南中学校 B 棟】仮設計画図（参考図）	1:200
D A－0 2	【市立大野南中学校 D 棟】既存 屋上平面図	1:100
D A－0 3	【市立大野南中学校 D 棟】改修 屋上平面図	1:100
D A－0 4	【市立大野南中学校 D 棟】既存 PH屋上平面図・渡り廊下屋上平面図	1:100
D A－0 5	【市立大野南中学校 D 棟】改修 PH屋上平面図・渡り廊下屋上平面図	1:100
D A－0 6	【市立大野南中学校 D 棟】雑詳細図1	1:10
D A－0 7	【市立大野南中学校 D 棟】雑詳細図2	1:15 1:20
D A－0 8	【市立大野南中学校 D 棟】仮設計画図（参考図）	1:200
D M－0 1	【市立大野南中学校 D 棟】屋上平面図（設備）	1:100
D M－0 2	【市立大野南中学校 D 棟】PH平面図（設備）	1:100
D E－0 1	【市立大野南中学校 D 棟】屋上平面図（電気）	1:100

外 壁	改修前	モルタル下地合成樹脂E系複層塗材ウレタンエナメル（アスベスト含有レベル3）【既存のまま】
	改修後	—
軒 裏	改修前	モルタル下地合成樹脂E系複層塗材ウレタンエナメル（アスベスト含有レベル3）【既存のまま】
	改修後	—
屋 上	改修前	平場 塩ビ系シート防水t2.0 既存のまま 立上り 塩ビ系シート防水t2.0 撤去
	改修後	平場、立ち上がり：高圧洗浄水洗い（15MPa）の上、塩ビシート防水 t2.0(遮熱) 機械固定工法（S-M2）【新設】（立上り下地調整共）
縦樋・呼樋	改修前	硬質塩化ビニルパイプ φ75,100 VP（支持金物共）【既存のまま】
	改修後	—
鉄鋼面	改修前	OP塗装 【既存のまま】
	改修後	—

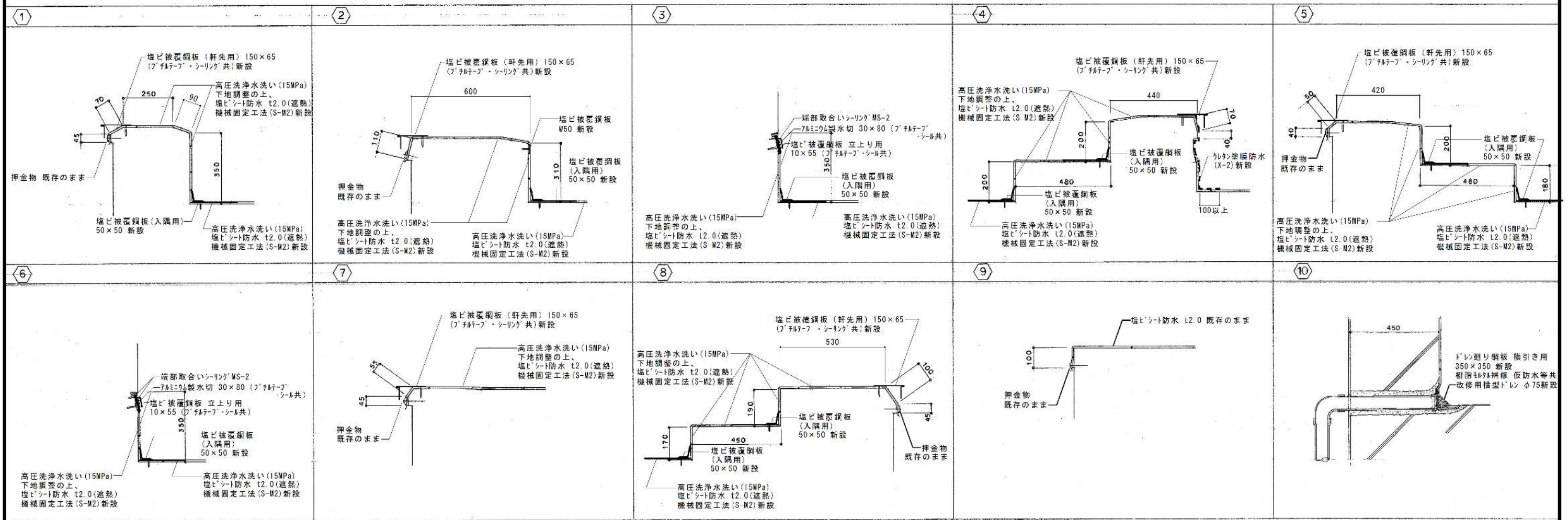
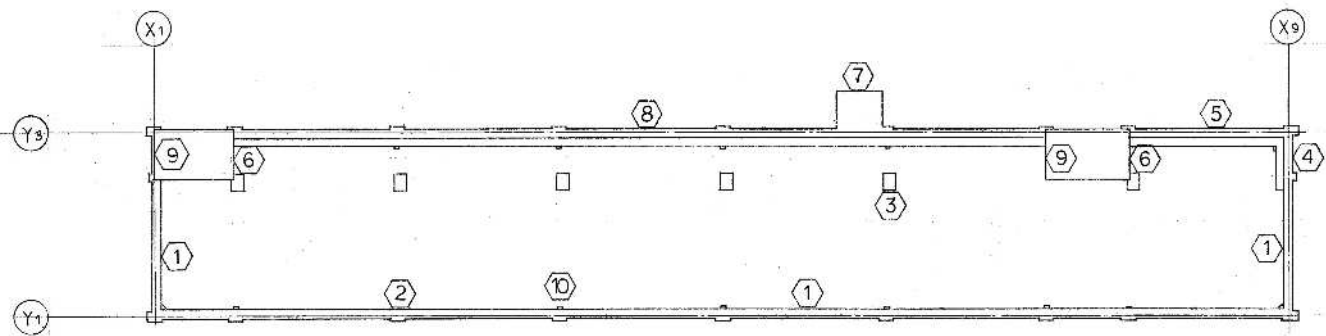
- ・ 工事作業時間は、原則8：30～17：00までとし、詳細については、学校及び監督員と協議すること。
- ・ 機械式固定方法の固定ディスク＋固定ビス取付時のように音や振動が発生する作業は、原則土日、祝日、学校休校日等の授業時間外に行うものとする。
- ・ ラフタークレーンを使用する場合は、原則として学校休校日とすること。
- ・ 11月25日、26日、27日及び28日は終日、B棟の音出し作業は厳禁とする。
- ・ 12月12日、16日、17日、18日及び19日は終日、D棟の音出し作業は厳禁とする。
- ・ 2月19日及び20日は午前中、B棟及びD棟の音出し作業は厳禁とする。
- ・ 3月11日は午前中、休工とする。



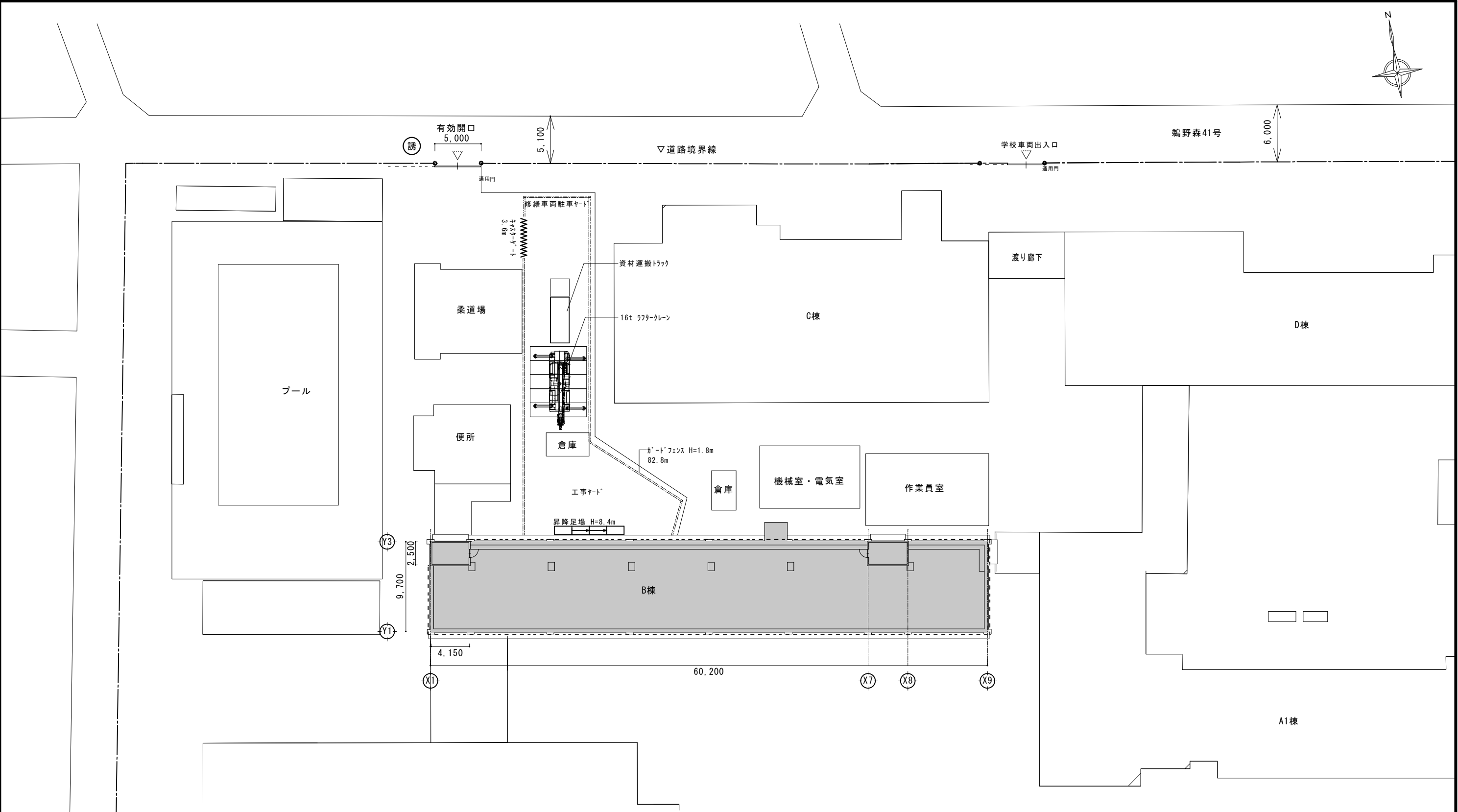




既存 防水詳細図 S=1:10



改修 防水詳細図 S=1:10



【学校敷地内を車両が通行する場合に厳守すべきこと】

- ・学校敷地内は最徐行を行うこと。
- ・登下校の時間や休み時間においては、原則として、出入りは行わないこと。
- ・2人以上で車両通行する場合には、1人が車両から降りて先導すること。
- ・1人で車両を通行する場合には、原則として学校内にいる現場代理人等に連絡を入れ先導してもらうか、ハザードを点灯させて最徐行を行うこと。
- ・敷地内の駐車スペースより車両通行を開始する前には、車両周囲の前後左右の確認を行うこと。

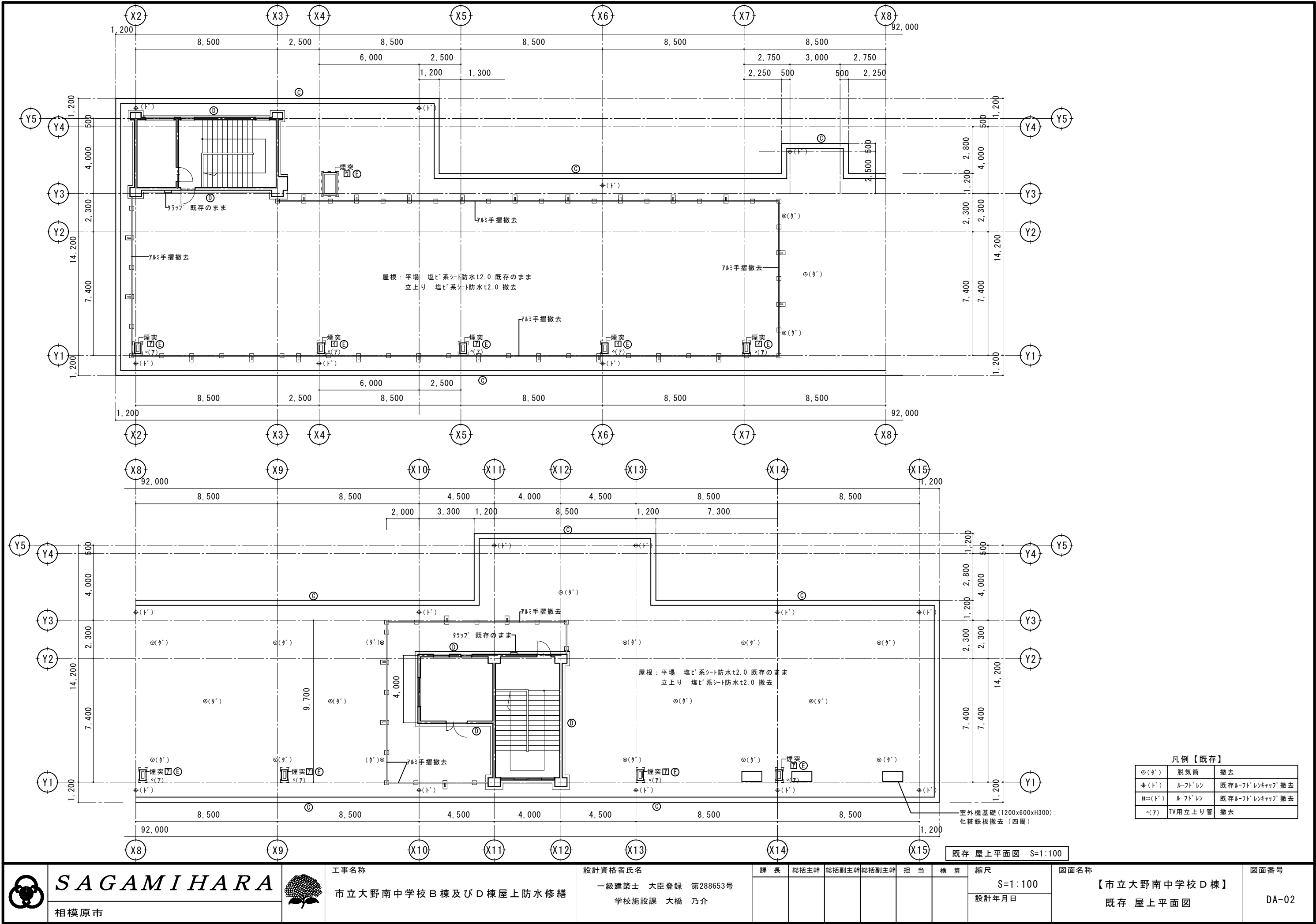
※資材搬入等でやむを得ず車両が通行する場合には、先導員を配置して安全を確保すること。

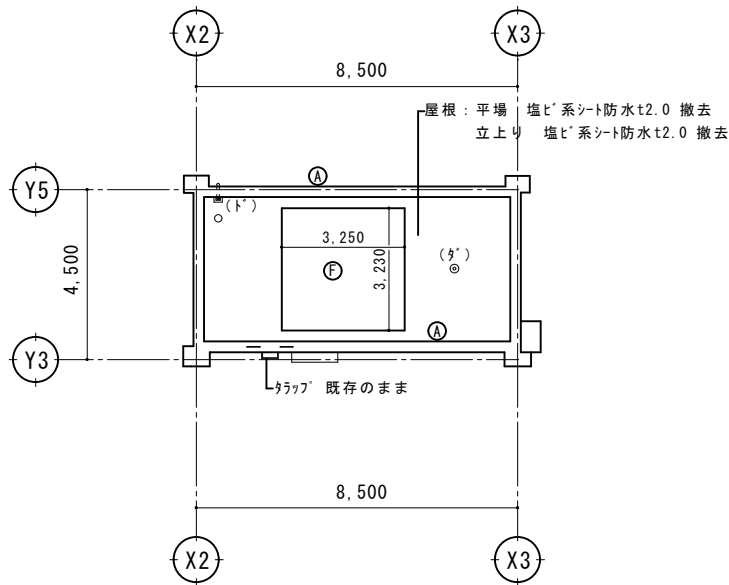
【修繕用水及び電力について】

修繕において使用する修繕用水及び電力は原則として学校敷地内の水道電気施設を使用することはできない。やむをえず学校敷地内の水道・電気施設を使用する場合は、使用量計測用のメーターを設置し、その設置した場所からのみの使用とすること。また、設置位置については監督員及び学校に確認を行い決定すること。なお使用した修繕用水、電力については、学校立ち合いのもと使用量計測メーターの確認を行い、使用量相当分を使用完了後若しくは引き渡し後速やかに納入すること。

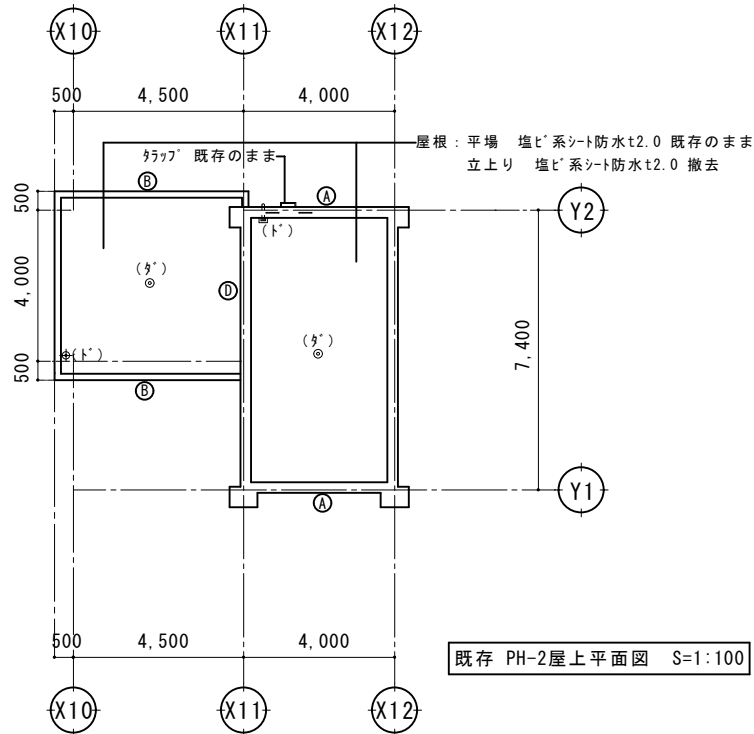
凡 例

	今回修繕対象部分
	屋上防水部分：落下防止仮設手摺
	くさび昇降足場 W900
	交通誘導員

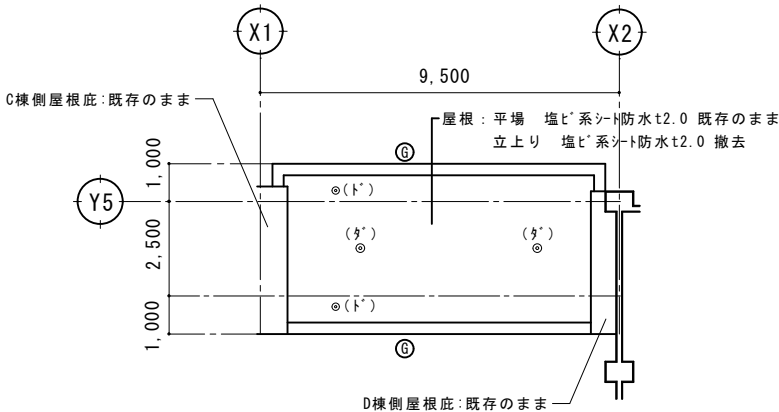




既存 PH-1屋上平面図 S=1:100



既存 PH-2屋上平面図 S=1:100



既存 渡り廊下屋上平面図 S=1:100

凡例【既存】

○(F')	脱気筒	撤去
⊕(ト')	ルーフレン	既存ルーフレンキャップ 撤去
⊞(ト')	ルーフレン	既存ルーフレンキャップ 撤去
○(ア)	TV用立上り管	撤去



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称
市立大野南中学校B棟及びD棟屋上防水修繕

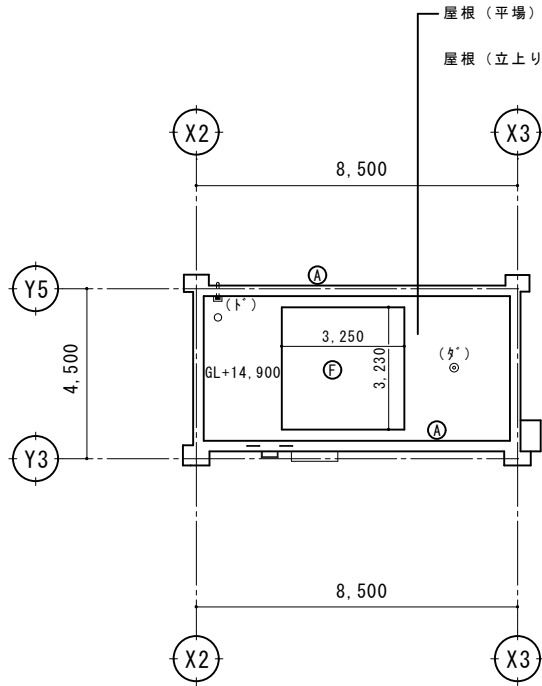
設計資格者氏名
一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算

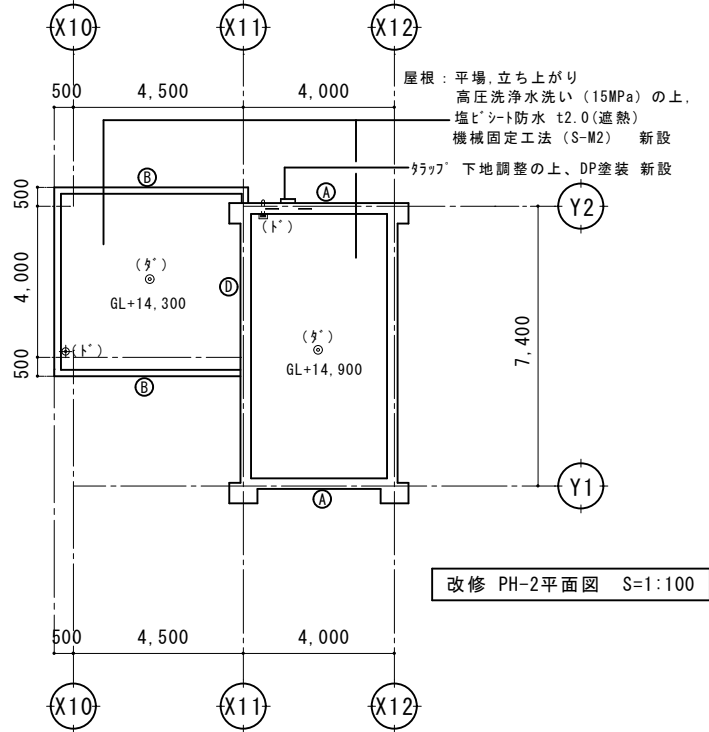
縮尺
S=1:100
設計年月日

図面名称
【市立大野南中学校D棟】
既存 PH屋上平面図
・渡り廊下屋上平面図

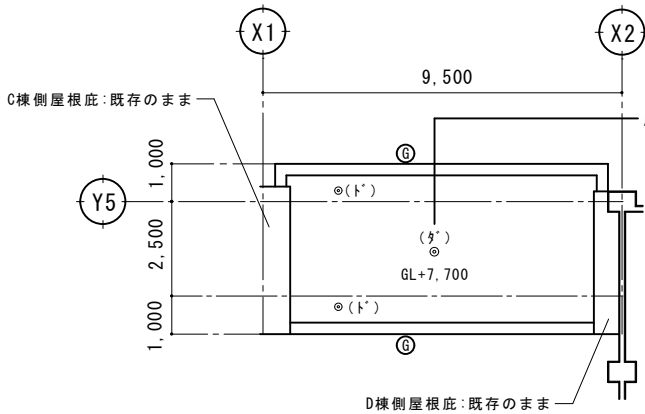
図面番号
DA-04



改修 PH-1平面図 S=1:100



改修 PH-2平面図 S=1:100



改修 渡り廊下屋上平面図 S=1:100

凡例【改修】		
⊙(㍻)	脱気筒	新設
⦿(㍻)	ルーフドレイン	改修用ドレン新設
⦶(㍻)	横引きドレン	改修用ドレン新設

①：PH-1 防水詳細図 S=1:10				②：PH-2 防水詳細図 S=1:10			
【既存】		【改修】		【既存】		【改修】	
③：PH-2 防水詳細図 S=1:10				④：屋上ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ 防水詳細図 S=1:10			
【既存】		【改修】		【既存】		【改修】	
⑤：PH下部(共通) 防水詳細図 S=1:10				⑥：煙突 防水詳細図 S=1:10			
【既存】		【改修】		【既存】		【改修】	
⑦：屋上ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ 防水詳細図 S=1:10				⑧：渡り廊下屋上 防水詳細図 S=1:10			
【既存】		【改修】		【既存】		【改修】	
相模原市		相模原市		相模原市		相模原市	
工事名称		設計資格者氏名		課 長		縮尺	
市立大野南中学校B棟及びD棟屋上防水修繕		一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介		総括主幹		S=1:10	
				総括副主幹		設計年月日	
				担当		図面名称	
						【市立大野南中学校D棟】 雑詳細図1	
						図面番号	
						DA-06	

—(E): 煙突防水詳細図参照

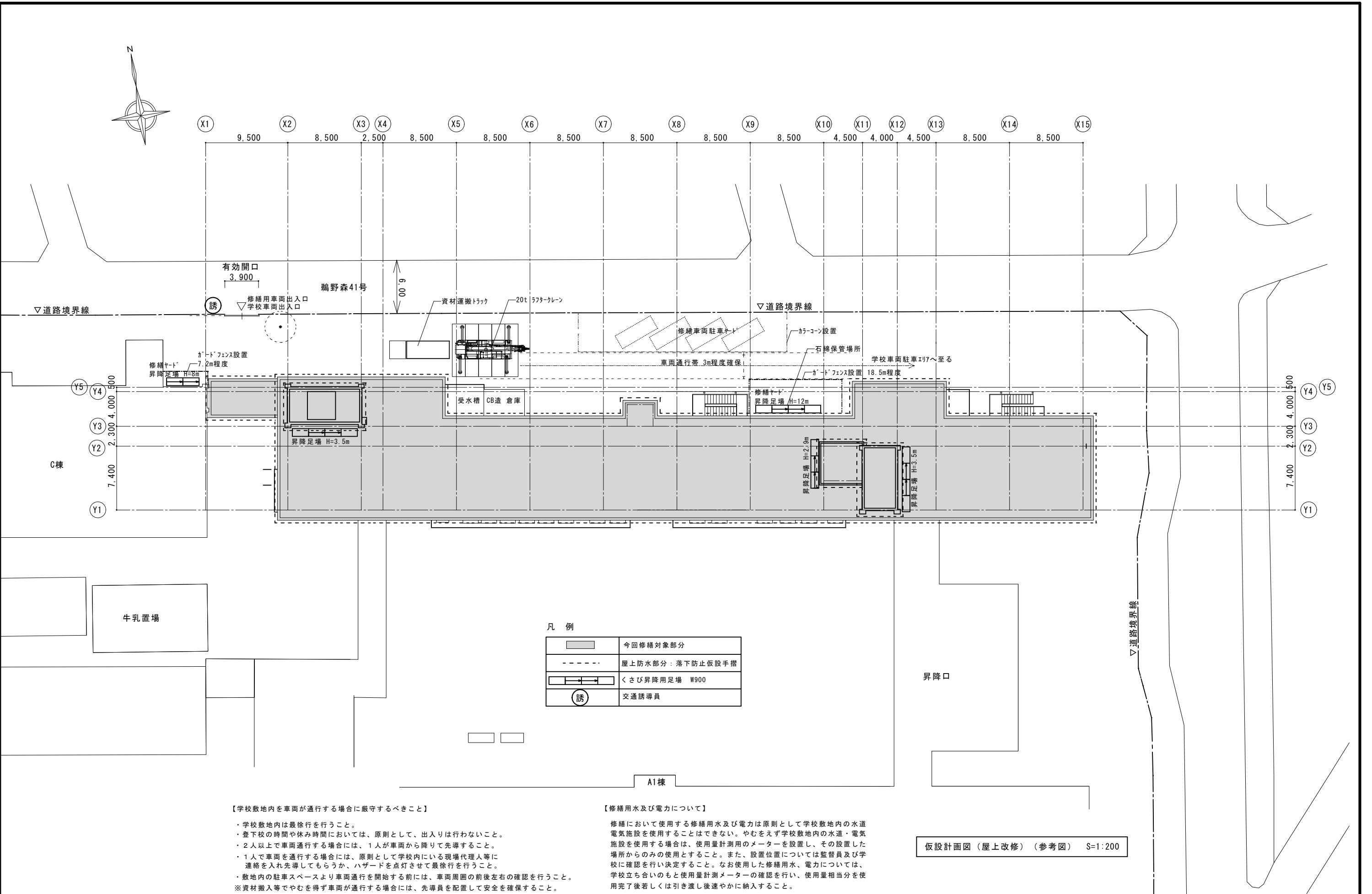
A diagram of a rectangle with a horizontal base. The base is labeled with the number 840.

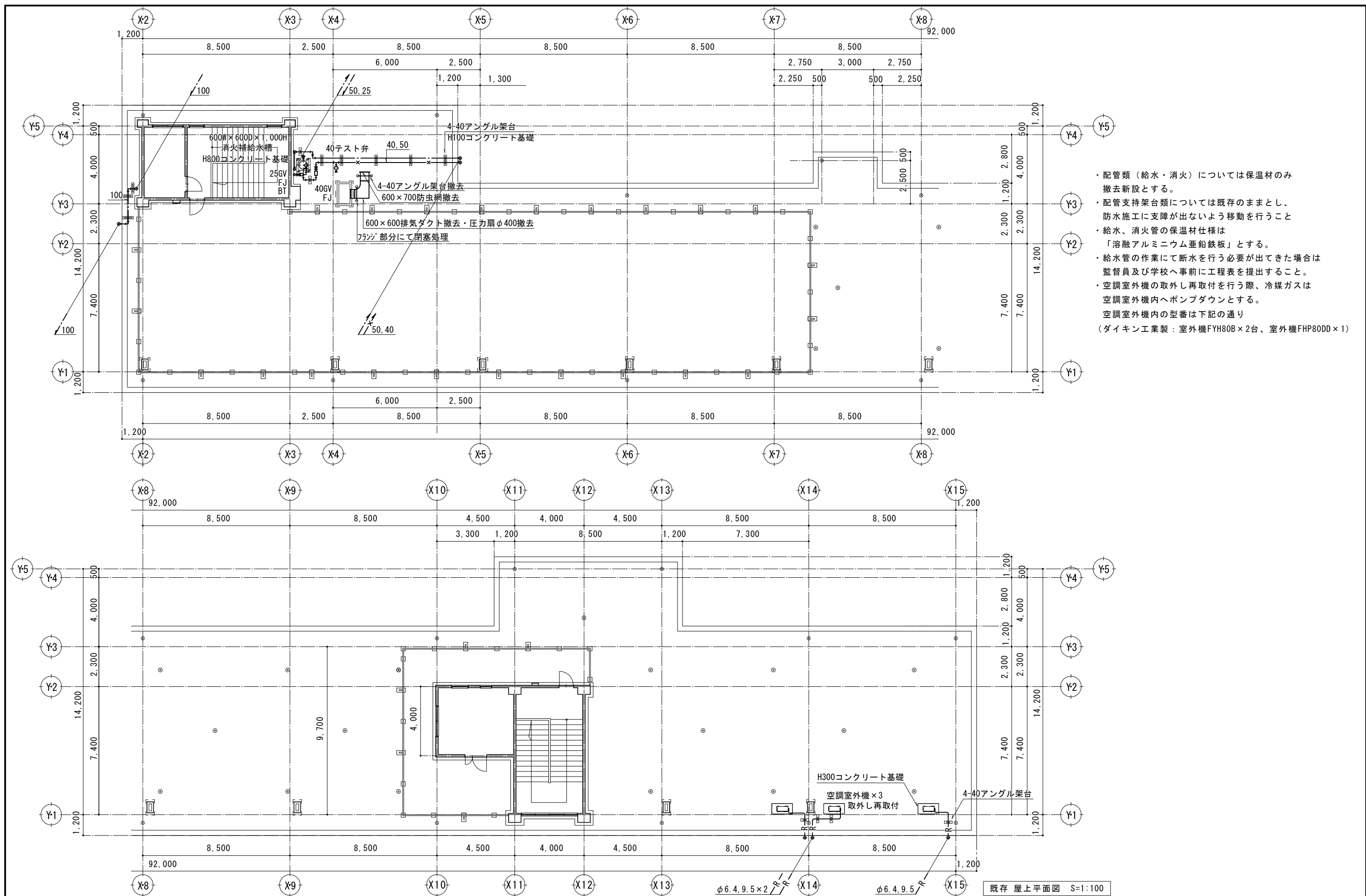
400 (程度)

ドレン鋼板 (新設)

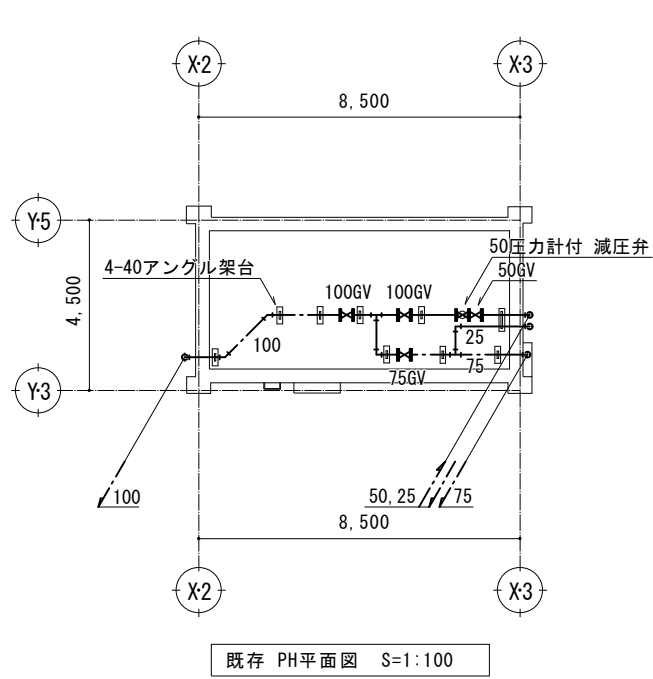
ゴムフートレイン新設
(シート防水用・改修用)

400 (程度)

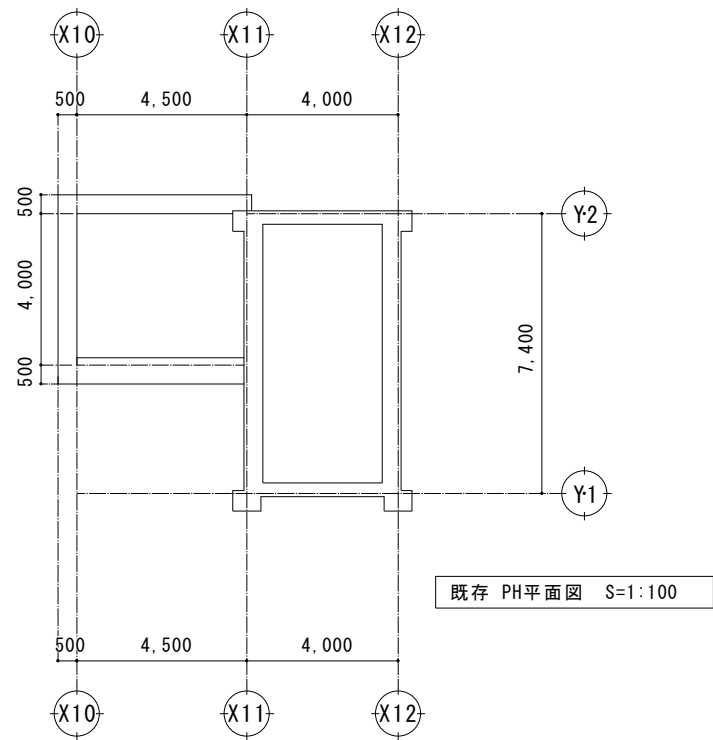




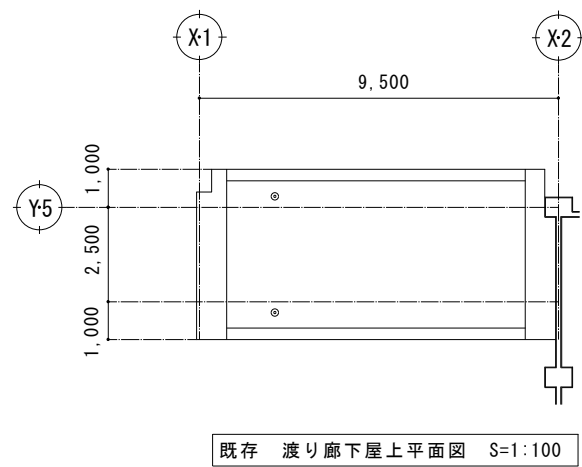
- ・配管類（給水・消火）については保温材のみ撤去新設とする。
- ・配管支持架台類については既存のままとし、防水施工に支障が出ないよう移動を行うこと
- ・給水、消火管の保温材仕様は「熔融アルミニウム垂鉛鉄板」とする。
- ・給水管の作業にて断水を行う必要が出てきた場合は監督員及び学校へ事前に工程表を提出すること。
- ・空調室外機の取外し再取付を行う際、冷媒ガスは空調室外機内へポンプダウンとする。
空調室外機内の型番は下記の通り
(ダイキン工業製：室外機FYH80B×2台、室外機FHP80DD×1)



既存 PH平面図 S=1:100



既存 PH平面図 S=1:100



既存 渡り廊下屋上平面図 S=1:100

- ・配管類（給水・消火）については保温材のみ撤去新設とする。
- ・配管支持架台類については既存のままとし、防水施工に支障が出ないよう移動を行うこと
- ・給水、消火管の保温材仕様は「溶融アルミニウム垂鉛鉄板」とする。
- ・給水管の作業にて断水を行う必要が出てきた場合は監督員及び学校へ事前に工程表を提出すること。
- ・空調室外機の取外し再取付を行う際、冷媒ガスは空調室外機内へポンプダウンとする。

